

# 明治聖徳記念學會紀要

第十三卷

## 研究

### 本會に於ける「しらす」「うしはく」二語の研究

開始に就きて

(大正八年  
四月例会)

加藤 玄 智

私は昨年海外に出發前、星野、長井兩君と明治聖徳記念學會の研究所にて、古代神道の事など研究中。「しらす」と「うしはく」の二語の事に思ひ到り、どうも故井上毅氏が、彼の梧陰存稿中に於て述べられた如き違いが此二語に認められないのでは無からうかと云ふ疑問を有して居りました。そこで海外出發前、吾等同人の疑問を、本會の研究講演會で私が提出して、諸君の高教を請ふ次第であります。その小生等同人の疑問は、本會紀要第十一卷第十二卷に於て公表して置きました。そこで今夕はその繼續で、色々の方から先般私達の提出した疑問の解決を承り度いと思ひまして、先づ第一に井上博士に御願ひ申しました所、御快諾下されまして有り難く存じます。これから、博士の深奥なる御研究の結果を御洩し下さることと成りましたから、諸君の御清聴あらんことを希望致します。